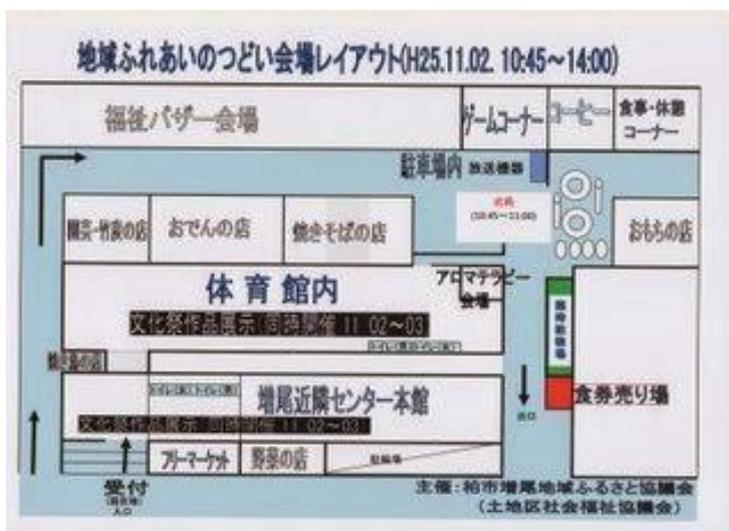


地域ふれあいのつどい

増尾近隣センター横には、開始時間を前にして行列の人々。模擬店のおもち・赤飯の前売り券の販売を待つ人々です。



「開会」の挨拶の後、11時におもち・赤飯、焼きそば、おでんなどの模擬店の販売開始。休憩コーナーでは、それらの品を頬張る様子がみられました。ボランティアスタッフ（パッピーサロン増尾）によるコーヒーにも、美味しいという声。



そして、今年大人気だったのが、子供たちに楽しんでもらえることをとパワーアップさせた「ゲームコーナー」。

「ふ・る・さ・と」スタンプラリーやスタッフが作る綿菓子もきっと楽しんでいただけたでしょう。

他には、福祉団体によるバザーや焼き鳥、町会老人クラブによる竹炭・竹細工、地域の生産者農家から提供された野菜などのお店が出店。



同時開催の文化祭の会場である体育室では、年々人気が高まる増尾ジェヌの会によるアロマトリートメントも行われました。

そんな「つどい」を柏南高校の合唱部生徒による「アカペラ」歌声が盛り上げてくれました。

